

◎ 教育目標



よく考え学ぶ子
思いやりのある子
元気でよく働く子

みどりっ子

日光市立大室小学校



学校だより
No. 2
H25. 4. 25

めざす姿はシンプルに・・・あいさつ、返事、大きな歌声

始業式の日、3つのことを子どもたちと約束しました。

- 元気にあいさつしよう。
「おはようございます。」
「こんにちは。」
「さようなら。」
- しっかり返事をしよう。
「はい。」
「すみません。」「ごめんなさい。」
- 大きな声で歌を歌おう。

簡単に言えば、「あいさつ」「返事」「大きな歌声」です。早くも、その約束が各所で守られているようで、いろいろな声を聞くことができました。以下にお知らせします。

■授業を終えて、体育館から帰る途中、保護者の方から

子どもたちのあいさつが元気よくて気持ちいいですね。

■本年度本校に異動で着任した先生から

朝の登校中、止まってくれた車へのあいさつがすばらしいですね。

■校長も

駐車場で遊んでいた子を注意したら、「ごめんなさい。」と素直に言われました。注意した後、そのことを褒めました。

■入学式の来賓から

歌声がとても元気よくて、体育館中に響いていて、すばらしいと思いました。

「あいさつ」は、コミュニケーションの基本であり、礼儀でもあります。「返事」は、言われた

ことへの「同意」の現れであり、時に「反省」の現れでもあります。そして、「大きな歌声」は、伸び伸びとした大らかな心の現れです。

「大室小学校の伝統として残したいものをたった一つだけ示せ」と言われれば、私は、迷うことなく「止まってくれた車に対する御礼のあいさつ」と答えます。

私は昔の大室小を知っているので、今の子どもたちのあいさつを決して十分とは思っていません。かつて勤務していた頃の大室小の子どもたちは、登校班のメンバー全員がそろって、止まってくれた車に会釈やあいさつをしていました。私は、今から12年前から9年間、大室小に勤務していた経験がありますが、残念ながら、今の子どもたちの多くのあいさつは、当時の大室小のレベルに達しているとは言えません。

しかし、一部ですが、当時の大室小の子ども以上に礼儀正しいあいさつをしてくれる子がいます。まるで儀式のあいさつのように、止まってくれた車にきちんとお辞儀をする子がいます。

そういう子を見ると、うれしくなります。そして、もっともっとそういう子が増えてくれればいいな、と思います。

きわめてシンプルに、「あいさつ」「返事」「大きな歌声」というねらいのもと、今年度1年間、職員一同子どもたちと関わっていきます。

保護者の皆様におかれましても、本校の取組を御理解いただき、御家庭でも同じように子どもたちを指導してください。学校と家庭で同じ方向で子どもを育てるということを大切にして、今後も御協力くださいますよう、よろしく願いいたします。



【まるで、儀式の時のような礼儀正しいあいさつです】

今月の がんばる「みどりっ子」 たち

入学式



4月10日は、入学式でした。50名のぴかぴかの新生を迎えて在校生もとてもうれしそうです。歓迎の気持ちをいっぱい込めた大きな

歌声が体育館中に響き渡り、この日の天気のように、とても暖かい式になりました。

私が保護者の皆様にお話ししたことは一つ、「学校と家庭が同じ方向を向き、願いを共有しながら、子どものよりよい成長のために共に取り組んでいきましょう。」ということです。保護者の皆様、お子様の御入学、おめでとうございます。

第1回避難訓練

4月19日に地震に備えての避難を行いました。東日本大震災を経験し、本校でも、1年生の入学後できるだけ早い時期に地震に対する避難訓練を実施しています。どのクラスも「お、か、し、も」を守って、真剣に避難することができました。

この日は風がとても強かったため、私の指導・講評は子どもたちを教室に戻し、校内放送で行いました。①避難訓練の目標のこと②目標に照らし合わせてみると、避難の様子はどのクラスも立派だったこと③今回の真剣に訓練（練習）することがいざというときに役立つこと、の3点を話しました。

校内放送中、校舎内はしーんとしていて、子どもたちが話をしっかり聞いている様子が分かりました。

真剣に行動する子どもたちの姿が見られた、立派な態度の避難訓練でした。



新入生歓迎会

4月23日、新入生歓迎会が行われました。運営委員会が中心となって企画し、ポスターを作成してPRし、当日を迎えました。

この会のねらいは、①1年生の入学を祝う気持ちをもって参加すること、②大室小学校の一員として、全校生で楽しく生活していこうという気持ちをもつこと、の2つです。

大室小学校の仲間になった1年生もいっしょに、歓迎の心を込めた歌「1年生になったら」を全員で歌いました。ここでも歌声が体育館中に響き渡り、「あいさつ」「返事」「大きな歌声」という約束を実行できている子どもたちの姿が見られました。（先生方の指導に感謝です。）

みんなで歌った後は、名刺交換ゲームや〇×ゲームを行って、1年生と在校生の交流を深めました。

運営委員の子どもたちの一生懸命さと緊張感が伝わってきて、私は終始微笑みながら参加していました。2つのねらいが十分に達成できた会でした。



【花のアーチで入場】



【〇×ゲーム … 〇かな、×かな】



【運営委員会のみなさん】



【名刺交換 どうぞよろしく】